

# 施工要領 (弊社HPに動画を用意しております)

## 前処理 清掃・養生テープ

- クラックおよび周辺の汚れをブラッシングにより清掃。
- 汚れ防止のためクラックの周辺に養生テープを貼り付ける。

## 工程 ① 充填材施工

- 充填材液体と充填材粉体を混合します。
- クラックに沿って混合液を塗布。(混合液をよく混ぜ、可能な限り塗布幅を狭く、はみ出さないように塗布して下さい)  
※はみ出した混合液はただちにウエス等で拭き取る。
- 1m当り混合液約31gを30分程度時間あけて2回塗布。  
※2回ともクラック上面まで充填されていることを確認してください。(充填材がクラック内に浸透していきます)  
※可使用時間は2時間程度。(混合液は使い切って下さい)

## 工程 ② コンシーラー施工

- 工程①終了後、コンシーラー粉体とコンシーラー液体を混合する。
- 混合液をクラックに沿ってすり込むように1回塗布。(可能な限り塗布幅を狭く、はみ出さないように塗布して下さい)
- 1m当りコンシーラー混合液約25gを塗布。※可使用時間は30～40分程度。
- コンシーラー施工後、30～40分程度経過し、乾燥した後にスクレーパー等でコンシーラーを削り落とし、サンドペーパー(240番程度)で馴染ませるように表面を清掃。

## 工程 ③ Osmo-xp施工 (ローラー、刷毛等)

- 工程②終了後、湿潤状態(目視状況:全体に濡れ色が残っている状態 指触状況:わずかに指が湿る程度:含水率約7%)とします。1m当りコンシーラー施工面および両側10cm幅にOsmo-xp40gを30分程度時間をあけて2回塗布します。
- 塗布後、余分なOsmo-xpをブラッシングによる水洗い洗浄  
※洗浄ができない場合は水で濡らし、Osmo-xpをウエス等で拭き取って下さい。拭き取りが不十分な場合や、コンクリートの状態によっては塗布後表面が白くなる場合があります。(効果に影響はありません)

## 施工上の注意事項

- Osmoクラック閉塞用コンシーラーセットがガラス、金属、駐車車両等に付着し乾燥固化すると取れなくなることがありますので、周辺への飛散に注意し、事前養生はしっかりと行って下さい。
- Osmoクラック閉塞用コンシーラーセットは強アルカリ性ですので、作業の際には直接、目や手につかないよう防護して下さい。万一、付着した場合は直ちに水道水で洗い流して下さい。
- 含浸材や塗膜剤が塗布されている場合はこれらを除去しなければOsmo-xpの塗布はできません。
- 塗布作業及び養生は5～40℃以上の環境で行って下さい。(冬期間は採暖による作業・養生環境が必要です)

## 保管上の注意事項

Osmoクラック閉塞用コンシーラーセットは5～40℃の直射日光を避けた環境で保管をお願いします。

	クラック		工程①	工程②	工程③
	幅	深さ	工程①混合液	工程②混合液	Osmo-xp
クラック1m当り	0.2mm	100mm	62g	25g	80g

